

1. 件 名：訓練のあり方及び規制の関与の検討に係る試行について

2. 日 時：令和5年2月13日 16:30～18:10

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁

緊急事案対策室

川崎企画調整官、澤村防災専門官、反町専門職、川本専門職、

宮田専門職

実用炉監視部門

菊川管理官補佐

専門検査部門

岡村専門検査官

核セキュリティ部門

廣瀬管理官補佐

北陸電力株式会社

原子力本部 原子力部 原子力防災チーム 副課長

関西電力株式会社

原子力事業本部 安全・防災グループ マネジャー

中国電力株式会社

電源事業本部 原子力運営グループ 副長 他2名

四国電力株式会社

原子力本部 原子力部 サイクル技術グループ 担当

九州電力株式会社

原子力発電本部 原子力防災グループ グループ長 他3名

原子力エネルギー協議会

副長

5. 要 旨

九州電力から、2023年2月に玄海原子力発電所で実施する事業者防災訓練において試行する「支援組織との連携訓練（原子力災害対策支援拠点訓練の充実）」について、資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、玄海訓練時の対応（案）について、より詳細な内容について再説明を依頼した。

事業者側から、承知した旨の回答があった。

6. その他

配布資料：

- 資料1 支援組織との連携（試行）について（原子力災害対策支援拠点訓練の充実）（案）（2023年2月13日 九州電力株式会社）